

厚生労働省 三重労働局発表
平成24年9月27日(木)

担 当	厚生労働省三重労働局職業安定部		
	職業安定課長	岡山	雅友
	課長補佐	鈴倉	信男
	職業係長	仲	誠
電 話 059 - 226 - 2305			

東紀州地域における「実践型地域雇用創造事業」が採択されました。

東紀州地域の協創 - 新たな観光資源の開発による雇用創造 -

厚生労働省では、雇用情勢が厳しい地域において、地域の特性を活かし創意工夫を凝らして雇用を生み出す市町村単位における取り組みを支援する「実践型地域雇用創造事業」を実施しています。

今般、平成24年度第2次募集があり、厚生労働省に設置された外部有識者からなる第三者委員会において、全国で15地域が採択されました。

三重県からは東紀州地域（尾鷲公共職業安定所が管轄する、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町の2市3町の地域）を対象として、「東紀州地域雇用創造推進協議会」（尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町、尾鷲商工会議所、熊野商工会議所、紀北町商工会、御浜町商工会、紀宝町商工会、東紀州まちづくり公社及び三重県で構成）が事業構想の提案を行い採択を受けました。

東紀州地域においては、本年12月より「新たな観光資源の開発による雇用創造」のために特産品の開発など事業に取り組み、平成26年度末までに420人の雇用創出を目指します。なお、事業規模は1億3千万円を予定しています。

<用語説明>

「実践型地域雇用創造事業」

雇用機会が不足している地域における自発的な雇用創造の取組を支援するため、地方公共団体の産業振興施策や各府省の地域再生関連施策等との連携の下に地域の協議会が提案した雇用対策に係る事業構想の中から、雇用創造効果の高いと認められるものや波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が見込まれる地域の産業及び経済の活性化等に資すると認められるものをコンテスト方式により選拔し、事業の実施を委託。（平成23年度末まで「地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）」及び「地域雇用創造実現事業（実現事業）」として実施）

『別添』

東紀州地域雇用創造推進協議会の行う事業概要
（参考）実践型地域雇用創造事業の概要